



防災100年えほんプロジェクト・フォーラム in 仙台

災害語り継ぎと絵本

Session: Telling Live Lessons from Disasters & Picture Books



2023 3/11 Sat 13:10-14:40

プログラム



13:10 ~
基調講演 「防災100年えほんプロジェクトの挑戦」
Picture Book Publishing Challenge for One Hundred Years
河田 恵昭 人と防災未来センター長



13:30 ~
パネル・ディスカッション 「災害語り継ぎと絵本」
Telling Live Lessons from Disasters & Picture Books

コーディネーター：深澤 良信 世界災害語り継ぎネットワーク事務局長
(人と防災未来センター 特別研究調査員)

パネリスト：

1. 古賀 涼子 アナウンサー・絵本専門士・防災士 / 「防災絵本」のコレクター

2. 庄司 清香 宮城県岩沼市職員 絵本『きぼうのおか』作者

3. マリ・エリザベス MALY Elizabeth 東北大学 災害科学国際研究所 准教授
(人と防災未来センター 研究部リサーチフェロー)



1. 14:40 閉会

紹介絵本 (予定)：

○1.17の絵本 ・『まーくんが伝えたいこと』 米山正幸 著 *1

・『5さいのぼうさい』 ひろせみほ 著 *2

○3.11の絵本 ・『きぼうのおか』 しょうじしょうじ 著 発行：岩沼市 *3

・『ひまわりのおか』 *4

ひまわりをうえた八人のお母さんと葉方丹・文

／松成真理子・絵 発行：岩崎書店



2.



3.



司会進行：

大西 友子 アナウンサー・絵本専門士



2022年度にスタートした「防災100年えほんプロジェクト」は、100年先の未来まで防災の知恵を届ける「防災絵本」の創作を目指し、継続的な活動を続けるための第一歩を踏み出しています。このセッションでは関係の各位をお招きし、災害の経験や学びを、絵本の力を借りていかに伝承しうるか、プロジェクトの意義や役割に期待されることについて考察を深める機会とします。

日時 2023 (令和5)年3月11日(土) 13:10 ~ 14:40

場所 仙台国際センター 萩の間 (World BOSAI Forum 会場内)

※当日のオンライン配信の一般公開はありません。(事後のアーカイブ配信について調整中)

参加無料、定員100名(先着順)、言語は主に日本語(日英同時通訳付き)

●参加方法：

①申し込みフォームから申込みください。(空きがあれば当日参加できます。)

申し込みフォーム <https://forms.gle/muKEhD9HbwE4Hq799>

②別途、World BOSAI Forum 会場への入場のための「参加登録」もお願いします。

(登録の種類に「有償」・「無償」がありますが、「無償」でも本セッションに参加できます。)

WBF参加登録のページ <https://worldbosaiforum.com/2023/public/entry>



① 申し込み
フォーム



② 参加登録

お問い合わせ：防災100年えほんプロジェクト事務局 (人と防災未来センター事業部運営課内)
〒651-0073 兵庫県神戸市中央区脇浜海岸通1-5-2 西館5階 TEL 078-262-5502 FAX 078-262-5509
メール contact@bosaiforum.org

主催 防災100年えほんプロジェクト実行委員会、阪神・淡路大震災記念 人と防災未来センター、世界災害語り継ぎネットワーク (Tell-Net)

